2025 年度哲学若手研究者フォーラム研究集会 全体会資料

日時 2025 年 10 月 4 日(土) 場所 国立オリンピック記念青少年総合センター 作成者 近藤玲

全体会次第

- 1. 開会
- 2. 議事
 - (ア)2025 年度哲学若手研究者フォーラム 運営報告
 - 2. discord での討議・決議
 - 3. 施設への事前見学
 - 4. 『哲学の探求』第 50 号の刊行
 - 5. 2025 年度哲学若手研究者フォーラム研究集会の開催
- (イ) 運営委員の勤務時間に関する報告
 - <u>1. 勤怠システムの導入</u>
 - 2. 運営委員の勤務時間等
- (ウ)研究集会開催時期の変更
- (エ)研究集会会場の変更の検討
- (オ)Peatix を通じた継続的な支援のお願い
- (カ)2025 年度哲学若手研究者フォーラム 会計報告
- (キ)2025 年度哲学若手研究者フォーラム 会計監査報告
- (ク) Academist でのクラウドファウンディングの開始について
- (ケ)ポスター発表の実施について
- (コ)運営委員の増員につきまして
- (サ)2026年度哲学若手研究者フォーラムの開催日及び開催場所、開催方法に ついて
- 3. 退任・新任役員の挨拶
- 4. 閉会

(ア)2025 年度哲学若手研究者フォーラム 運営報告

1. 運営委員会の開催

第0回	2024年10月5日	zoom	新年度の担当の振り分け研究集会の振り返り研究集会の課題共有
第1回	2024年11月7日	discord	テーマレクチャーのアンケートについて委員の増員について
第2回	2024年12月4日	discord	 「庶務」の設置・増員 テーマレクチャーアンケートの委員内候補
第3回	2025年2月12日	discord	 2025年度研究集会開催日の決定 テーマレクチャーアンケートの紹介原稿の担当 割り振り クラウドファンディング実施の検討
第4回	2025年3月18日	discord	クラウドファンディング実施の検討法人化の検討施設利用料値上げへの対策年間スケジュール確認
第5回	2025年4月8日	discord	テーマレクチャーアンケートの実施準備法人化への懸念事項検討
第6回	2025年5月14日	discord	 テーマを「哲学史の哲学・解釈の哲学」に決定 クラウドファンディング・法人化についての懸念事項整理 発表者募集準備 『探究』の出版スケジュール確認
第7回	2025年6月14日	discord	発表者タイムテーブル作成レクチャラーへの謝金・論文依頼準備
第8回	2025年08月10日	discord	タイムテーブル整理レクチャラーへの報酬確認
第9回	2025年08月27日	discord	チケット販売方法の整理クラウドファンディング開始のための整理
第10回	2025年09月03日	discord	● タイムテーブル整理● チケット収入のためのフォーマット管理
第11回	2025年09月11日	discord	総会準備総合案内作成アカデミスト推薦人依頼
第12回	2025年09月23日	discord	後任委員の選定準備テーマレクチャー実施についての確認ポスター発表の手順確認
第13回	2025年09月30日	discord	各種進捗確認スケジュール確認

なお、より詳細な内容については議事録のページをご覧いただく(

https://www.wakate-forum.org/data/2025/minutes.php)か、要望があれば開示いたします。なお次期運営委員 の選出業務にあたり、議事録のうちには現運営委員や次期運営委員(候補)のジェンダーに 関わる記述が含まれますが、その部分は個人情報となるため開示することはできません。ご了承ください。

2. discord での討議・決議

2025 年度は原則として discord での会議を最大 2 時間までとし、残された議題はメッセージアプリである discordを用いて討議及び決議いたしました。

3. 施設への事前見学

本年度も対面開催であるため、施設担当が中心となり国立オリンピック記念青少年総合センターの事前見学を行いました。また、その際今年4月からの利用者に対する利用料増額の案内を受けました。

4. 『哲学の探求』第50号の刊行

2025 年 3 月に『哲学の探求』第 52 号を刊行いたしました。また、電子ファイルの存在する20号 以降のバックナンバーを J-STAGE にアップロードしました。

5. 2025 年度哲学若手研究者フォーラム研究集会の開催

会場開催日程について。2025年度は昨今の猛暑日の増加に鑑みて、例年の7月開催から10月 開催へ移行しました。

(イ) 運営委員の勤務時間に関する報告

1. 勤怠システムの導入

運営委員の勤務実態(被拘束時間の実態)を把握し、運営委員の労働に対して適切な謝礼が払われているか否かを把握するため(また、適切な謝礼が払われていない場合には改善を要求し実行するため)、2023 年度より、Google form を通した簡便な勤怠システムを導入いたしました。この勤怠システムの導入は、担当間の業務量・時間の格差をなるべく少なくし、 場合によっては業務の再配分等を行うためでもありました。

2. 運営委員の勤務時間等

2025 年度(期間:2024 年引き継ぎ~2025 年 10 月 3 日 23 時 59 分まで)における各運営委員の勤務時間を以下に報告いたします。

	勤務時間
総務	107時間 35分
会計	37時間 57分
施設	24 時間 34 分
テーマレクチャー	21時間 35分
HP•Twitter	28時間 11分
通信	37時間 59分
『探求』編集(1年目)	28時間 33分
『探求』編集(2年目)	26時間 20分
庶務	29時間 6分

(表)

なお、上の表に大会前日準備、当日運営の勤務時間は含まれておりません。また、今後引き継ぎ業務等で各々の勤務時間はさらに増える見込みです。

(ウ)研究集会開催時期の変更

2025年度より昨今の猛暑日の増加に鑑みて、例年の7月開催から10月開催へ移行しました。今後も秋季開催を継続する予定です。

(エ)研究集会会場の変更の検討

昨年度からのオリンピックセンターの値上げに伴い、今後開催会場をオリンピックセンター以外の場所に移行をすることを積極的に検討しています。会場については現在オリンピックセンターも含めて選定中です。今後正式に決定しましたらHPおよびSNS等で周知いたします。

(才)Peatix を通じた継続的な支援のお願い

2023年度より弊フォーラムは、Peatixを通じた寄付のご協力をお願いしてまいりました。以来、多くの皆さまから多額のご寄付をいただきました。深く感謝いたします。哲学若手研究者フォーラムの存続のため今後も継続的なご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

(カ)2025 年度哲学若手研究者フォーラム 会計報告

会計担当が会計報告を行います。別資料「2025年度哲学若手研究者フォーラム会計報告書」を

ご覧ください。なお2025年度哲学若手研究者フォーラム研究集会に関わる会計は 2025年10月 現在において未払いである分を含むため、確定後の報告書を後日あらためてHPに掲載いたします。

(キ)2025 年度哲学若手研究者フォーラム 会計監査報告

2025年度哲学若手研究者フォーラム会計報告につきましてて、2025年10月1日午後10時より、報告書、帳簿、通帳、領収書を監査したところ、適正に処理されていることを認めました。

2025年10 月 3日

会計監査 近藤玲

(ク)Academist でのクラウドファウンディングの開始について

以前より課題でありました、設備費の高騰や、委員およびレクチャラーへの報酬に充てる予算確保のために、今後 Academist をプラットフォームとしたクラウドファウンディングを開始する予定です。例年実施してきたPeatixでの寄付に加えて、是非ご協力お願いいたします。

(ケ)ポスター発表の実施について

2025年度より新たな発表枠として、ポスター発表枠を設けました。本年度より初めての試みですので、今後も仔細を調整しつつ実施していく予定です。

(コ)運営委員の増員について

本年度は年度途中から新たに「庶務」の役員を増員しました。今年度までの運営規模の増大に伴い今後も運営委員を増員したく思います。会場にご参加の皆様からの承認が得られましたら、増 員することといたします。

(サ)2026年度哲学若手研究者フォーラムの開催日及び開催場所、開催方法について

来年度の哲学若手研究者フォーラムの実施時期は、前述の通り秋ごろを予定しております。ただし、オリンピックセンターの設備費の高騰に伴い、別会場での開催になる可能性があることをご承知おきください。